

# 高台まちづくりの段階的整備目標

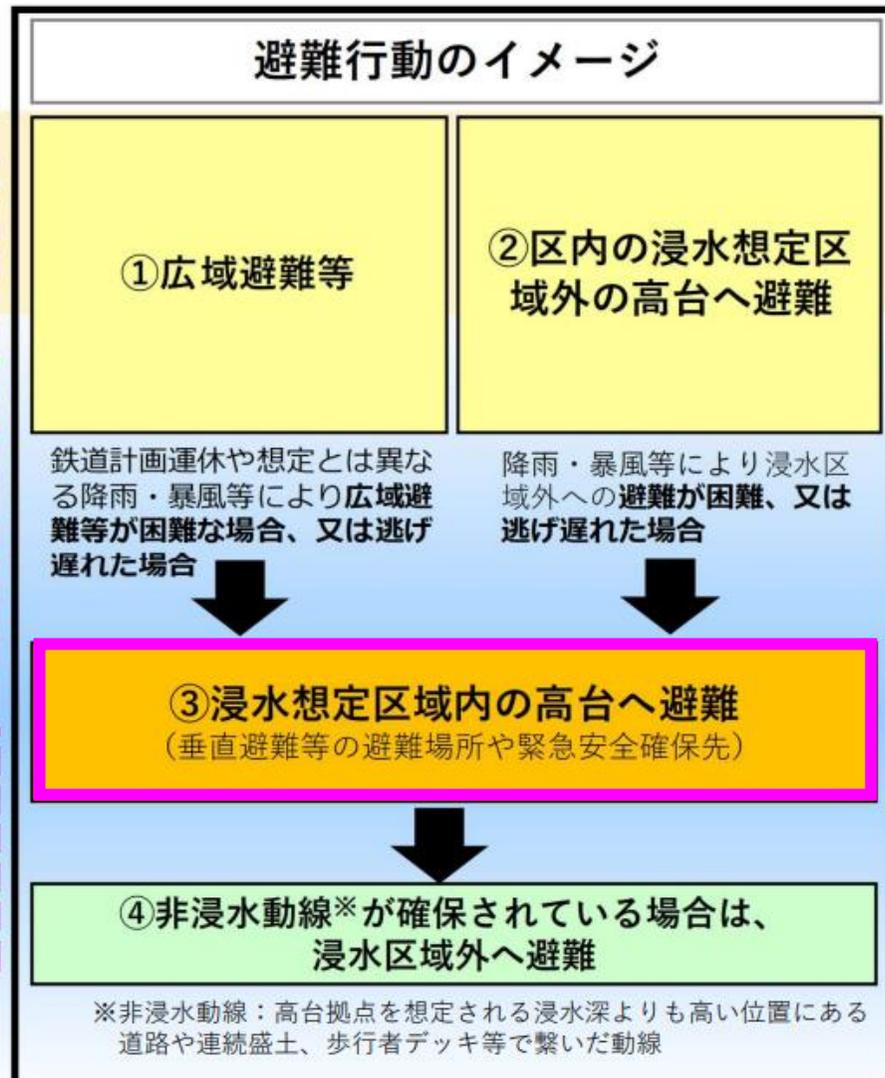
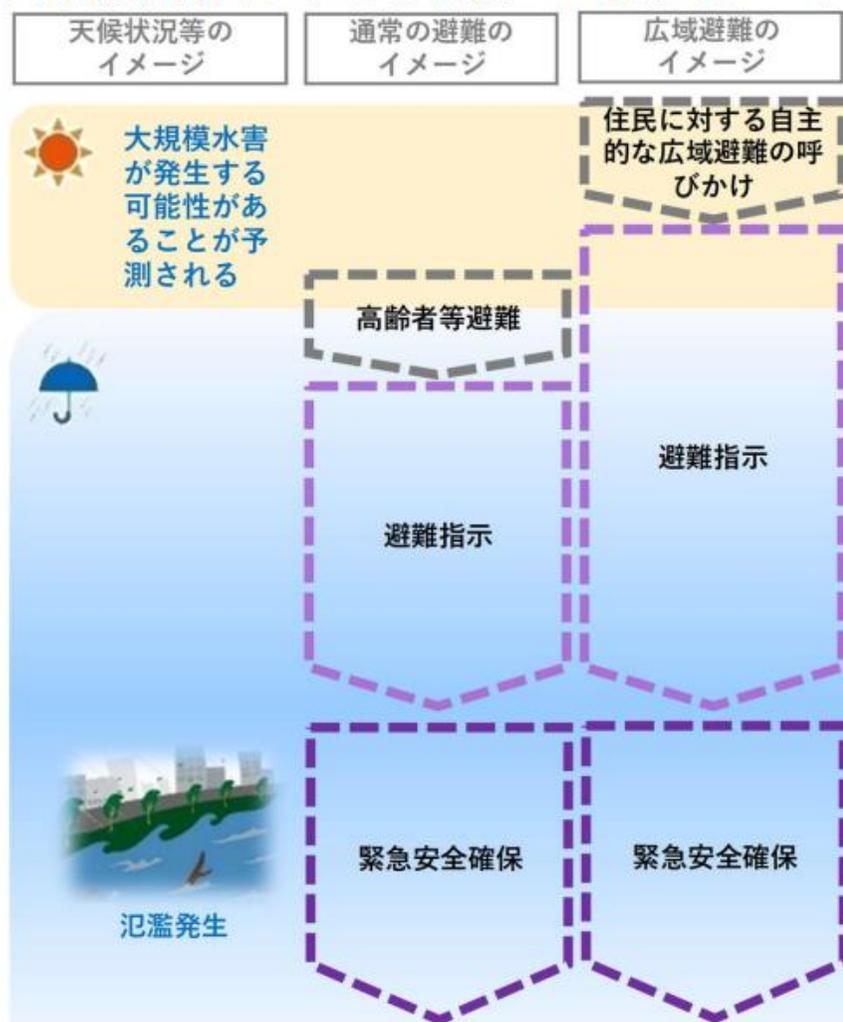
令和7年12月3日  
(会議後、一部修正)

# 高台まちづくりの段階的整備目標(素案)

## ○避難計画等の考え方を踏まえた高台まちづくり推進の考え方

出典:災害に強い首都「東京」の形成に向けた高台まちづくり整備の基本的な考え方(R7.3策定)

### 大規模水害時における高台への避難イメージ



# 高台まちづくりの段階的整備目標(素案)

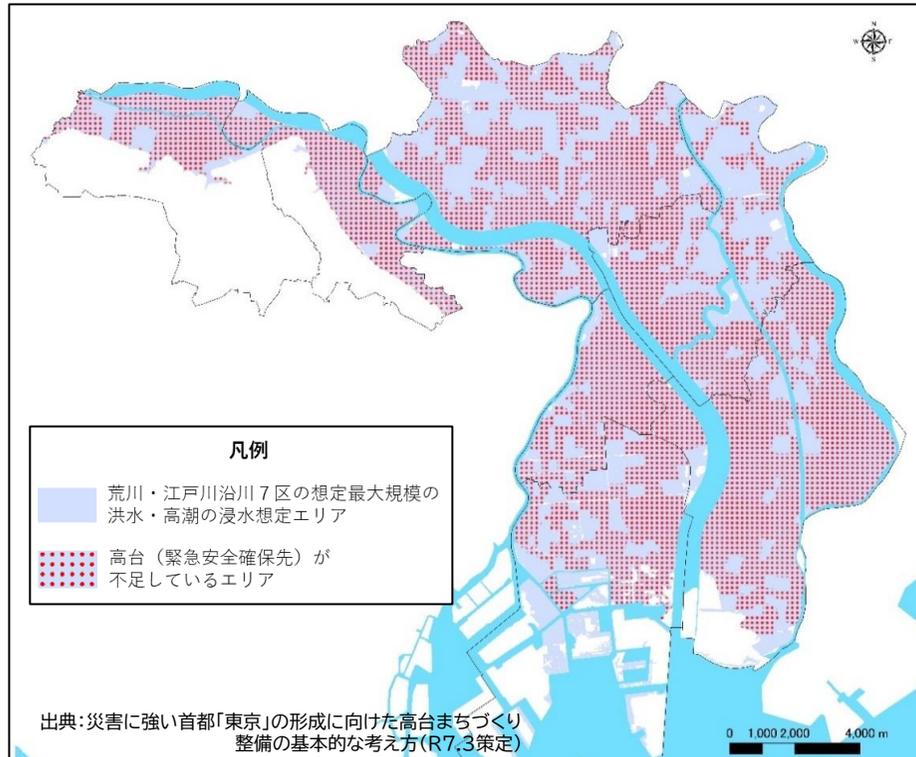
## ○避難計画等の考え方を踏まえた高台まちづくり推進の考え方

出典:災害に強い首都「東京」の形成に向けた高台まちづくり整備の基本的な考え方(R7.3策定)

大規模水害発生時は、広域避難を基本とするなど各区の避難の考え方を前提とするものの、令和元年東日本台風では、多くの課題等が明確になった。引き続き、治水施設等の整備を加速化するとともに、広域避難の実効性を高めていく必要がある。

仮に、早い段階からの避難が出来なかった場合でも、命の安全を可能な限り確保する緊急安全確保先や最低限の避難生活水準を確保できる避難場所、救急救助・災害復旧拠点となる「高台まちづくり」を推進する。

## ○浸水エリアにおける高台の不足状況の分析結果



出典:災害に強い首都「東京」の形成に向けた高台まちづくり整備の基本的な考え方(R7.3策定)

### 【計算条件】

- 荒川・江戸川沿川7区における想定最大規模の洪水及び高潮の浸水想定エリアについて高台が不足しているエリアを分析。
- 緊急安全確保を想定し、町丁目ごとに「①緊急安全確保が必要な居住者数」と「②緊急安全確保先の受入人数」を比較し、①が多い場合、高台(緊急安全確保先)が不足しているエリアとする。
- 本分析は、広域避難を一切行わなかった場合を想定し、分析。

## ○高台まちづくり整備の推進方策の検討

荒川・江戸川沿川7区内において、相対的に高台が不足するエリアを分析したところ、多くのエリアで、高台が不足している結果であることから、事前の広域避難等が行われない場合に、命の安全を可能な限り確保する緊急安全確保先や避難場所が大幅に不足している。

このように大幅に不足する避難場所や緊急安全確保先をさらに確保していくためには、各区のまちづくり基本構想等に高台まちづくりの緊要性の高い箇所を位置づけるなどにより、段階的に高台まちづくりを推進していく必要がある。

# 高台まちづくりの段階的整備目標(素案)

## ○ 高台まちづくりの段階的整備目標を設定する目的

海拔ゼロメートル地帯全域で高台まちづくりを進めるため、国・都・区・民間事業者等の多様な関係者が将来像を共有し、高台が不足しているエリアでの高台整備や避難者の救出救助活動拠点等の整備を段階的に進めるとともに、高台同士を線的・面的に繋ぐネットワークを連携して構築していく必要がある。

## ○ 高台まちづくりの段階的整備目標

短期

中長期

### 第一段階

高台が不足しているエリアで、公共施設の高台化、高規格堤防整備等により、避難場所・緊急安全確保先となる高台整備を推進

### 第二段階

避難者の救出救助等の活動拠点としての高台を確保するとともに、高台同士を通路等で線的・面的に繋げ避難動線を確保

### 第三段階

海拔ゼロメートル地帯全域で、高台同士を面的・線的に結ぶ道路・歩行者ネットワークを整備

## ○ 治水安全度の向上と浸水継続時間短縮に向けた取組の推進

- ・高台まちづくりの段階的な整備の進捗に合わせ、治水安全度の向上を図ることで大規模氾濫の発生リスクを低減し、安全な市街地を形成するとともに、大規模氾濫時には、関係機関が連携した排水対策の強化による浸水継続時間の短縮化に向けた取組を推進

# 高台まちづくりの段階的整備目標(素案)

## 第一段階

高台が不足しているエリアで、大規模氾濫が発生した場合でも、命の安全を確保し、ライフラインが長期停止しても最低限の避難生活水準を確保できる避難場所・緊急安全確保先となる公園等公共施設の高台化や高規格堤防整備等を推進

### 【公園等公共施設】

- 公園緑地等の新規・改良整備の機会を捉えた高台化



### 【建築物等(建物群)】

- 都市計画制度を活用し容積率の緩和を行い、建物内での緊急一時退避場所や避難路確保(都市計画制度(地区計画等)の活用)



### 【既成市街地における建築物の浸水対策】

- 浸水リスクの低い場所への電気設備の設置(高上げ)、建築物内への浸水を防止する対策(止水板)等を促進
- オフィスビルや商業施設、マンション等の建築物において、避難者を受け入れるスペース、防災備蓄倉庫、受入関連施設(非常用発電機、給水関連設備等)の整備
- 水害時における民間施設等との一時避難協定の締結 など



### 【高規格堤防】

- 公営住宅等と高規格堤防の一体的整備



出典：高台まちづくり推進方策検討ワーキンググループ(第6回)会議資料(新田地区)

### 【建築物等(建物群)】

- 再開発事業において避難スペース等の確保を計画段階から誘導(都市安全確保拠点整備事業の活用など)



出典：高台まちづくり推進方策検討ワーキンググループ(第6回)会議資料(南小岩六丁目地区)

## 高台まちづくりの段階的整備イメージと取組例

※上記に示す取組は、エリアの状況に応じて各段階でも適宜実施していく

# 高台まちづくりの段階的整備目標(素案)

## 第二段階

垂直避難等により孤立した避難者の救出救助等の活動拠点として機能する高台を確保するとともに、浸水深よりも高い位置にある高台同士を通路等で線的・面的に繋げ、浸水区域外に移動する主要な避難動線を確保

### 【救出救助等の活動拠点】

- 高規格堤防と一体となった活動拠点(公園、防災ステーション等)の整備



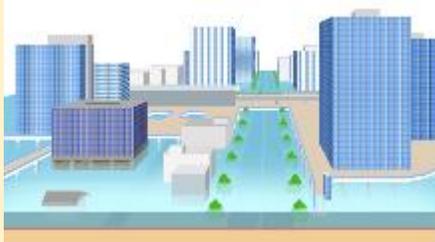
### 【非浸水動線】

- 建築物から浸水区域外への移動を可能とする通路の整備
- 高台となる施設と堤防天端道路を繋ぐ連絡通路の整備(都市防災総合推進事業など)



### 【建築物等(建物群)】

- 避難スペース等を有する建築物とペデストリアンデッキ等を繋いだ建物群の整備(都市安全確保拠点整備事業など)



### 【高規格堤防】

- 土地区画整理事業等と併せた高規格堤防整備



高台まちづくりの段階的整備イメージと取組例

※上記に示す取組は、エリアの状況に応じて各段階でも適宜実施していく

